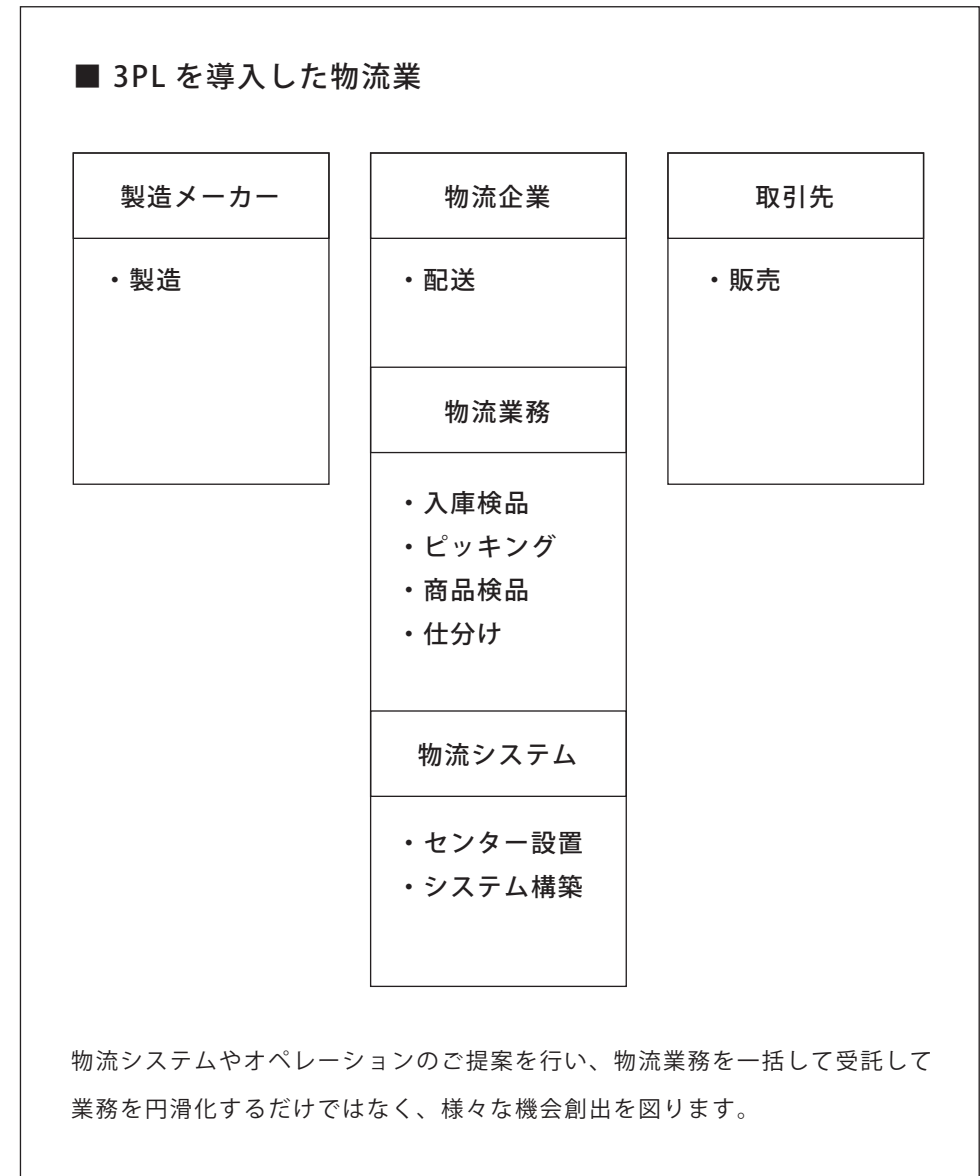
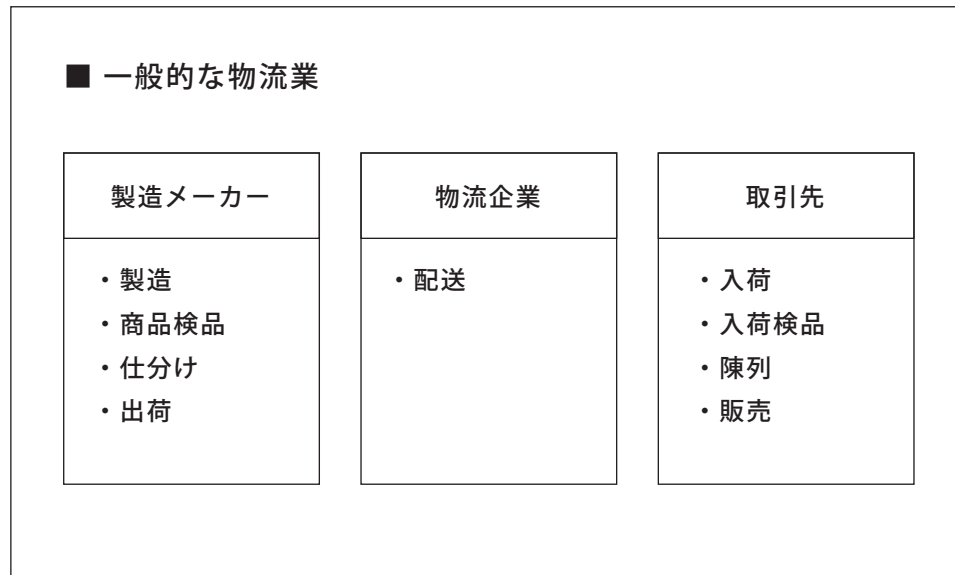




3PL とは？

3PL (Third Party Logistics サード・パーティ・ロジスティクス) とは、荷主企業自らがロジスティクスをおこなうこと (ファーストパーティ) ではなく、運送会社や倉庫会社等にロジスティクスを部分的に委託すること (セカンドパーティ) でもない、第三者 (サードパーティ) が荷主企業に代わって最も効率的な物流戦略や物流システムの構築などを提案し、荷主企業のロジスティクス全体を包括的に請け負う業態を言います。





入荷管理・検品作業

サプライヤーからの一連の仕入れ業務をサポートいたします。原材料や部品半製品、完成品を引き取り、検収、保管を行いお客様の生産計画に合わせ供給します。製造業だけでなく、流通業のお客様の仕入れ業務効率化も調達物流サービスの特長になります。

どこからでもどこへでも「必要なものを」「必要なときに」「必要なだけ」お届けします。また 情報の可視化でお客様に安心いただけるオペレーション体制を提供いたします。

お客様の生産拠点や仕入れ先の拠点などに輸出入業務を組み合わせるなど、サービス内容を拡充していきます。

部品、半製品、
完成品の引き取り

検収

保管

お客様のラインや
セル向け配膳

一括で DADWAY が請負います



POINT:1 「多品種少量の部品管理の品質向上」

WMS や周辺機器を活用し、作業の生産性と正確性を両立します。
多品種小ロットの部品や半製品の在庫管理も正確に行い
生産計画通りのジャストインタイム供給につなげます。

POINT:2 「業務効率改善」

複数のベンダーからの部品・半製品を共同保管、一括ライン配膳することにより
工場側の業務効率の改善につなげます。物流関連コストも同時に圧縮できます。
また、分割納品による工場内仕掛品の削減を図ることも可能です。



現状の仕入れ調達ルート・コスト・スキーム等を分析し、全体の適正化を
図るためのサポートをします。

流通業のお客さまにとっては、仕入れ業務が調達物流に相当し、戦略の要となります。
市場の動きと連動した適時適量の調達を実現し、経営効率向上をお手伝いします。



生産物流においては、前後する調達・販売物流との円滑な運営を考慮し、サプライチェーンの全体最適を目指す必要があります。

資材や製品の管理、発送はもちろんのこと、包装についても各製品に最適な設計と品質管理を行うことはお客様の顧客満足度向上や経営効率改善につながります。多岐にわたる物流業務を一括代行し、生産物流の最適化でお客様のビジネスに貢献します。

POINT:1 「お客様の生産性向上の支援」

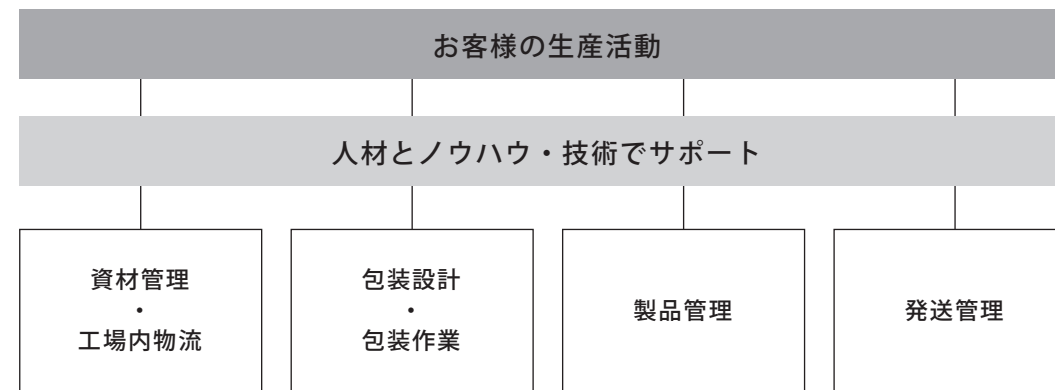
資材・製品の在庫管理から包装、発送に至るまで、製造工程における物流業務を代行。場内の物流効率や精度改善を通じて、お客様の生産性向上に貢献します。

POINT:2 「お客様はコア事業に専念」

煩雑な多品種少量多頻度納入やジャストインタイム (JIT) 供給への対応、製品の在庫管理、納品処理など。さまざまな工場構内業務を安心してお任せいただけます。

POINT:3 「包装改善提案効率化」

生産活動に不可欠な包装設計、包装材管理をお任せいただくことでお客様の業務改善と顧客満足度向上をサポートいたします。





• 資材管理・工場内物流

資材の入庫作業、WMSによる在庫管理、構内生産ラインへのジャストインタイム供給(配膳)、外注工場への最適供給、仕掛かり品の工程間運搬

• 包装設計

輸送環境条件と製品特性に最適な包装寸法の検討、落下・振動・荷役効率積段数など品質保護対策の検討、包装材料の選定・設計、自動化など
包装作業性検討、ケアラベルの検討、包装コストの検討、包装材の環境負荷削減
包装材の重金属類の不含有管理など

• 包装作業

作業基準書の作成、包装機械の検討、包装作業標準時間の設定
包装副資材の管理、付属品の管理(取扱説明書・保証書等)など

• 製品管理

構内における物流センター機能の運営、WMSによる製品在庫管理、出庫作業、分散在庫の集約、荷役・保管設備の改善、運搬手段の改善など

• 発送管理

生産計画に基づく発送、発送からエンドユーザーまでの納期管理、最適輸送手段(共同運航便、中継)の選定、配送車両の動態把握、搬入・据付治具の考案など



複数のお客さまの物流機能を共同化すると、単独構築の物流に比べ、物流業務の合理化、配送先の業務効率向上、交通量や環境負荷の軽減などの効果をもたらします。たとえば配送部分を共同化することは、車両積載率向上と配送車両台数削減によりコストが圧縮される上、都市部の渋滞緩和や温暖化対策に有効です。

共同化の対象は受発注、輸配送、保管など多岐にわたります。DADWAY LOGISTICS では、IT システム、多機能物流センター配送網などのインフラを標準プラットフォームとして構築し、複数のお客さまに共同保管、共同配送などを提供しています。中継拠点設置による共同配送のみなど、部分的なご利用も調整可能です。

POINT:1 「共同物流による合理化を実現」

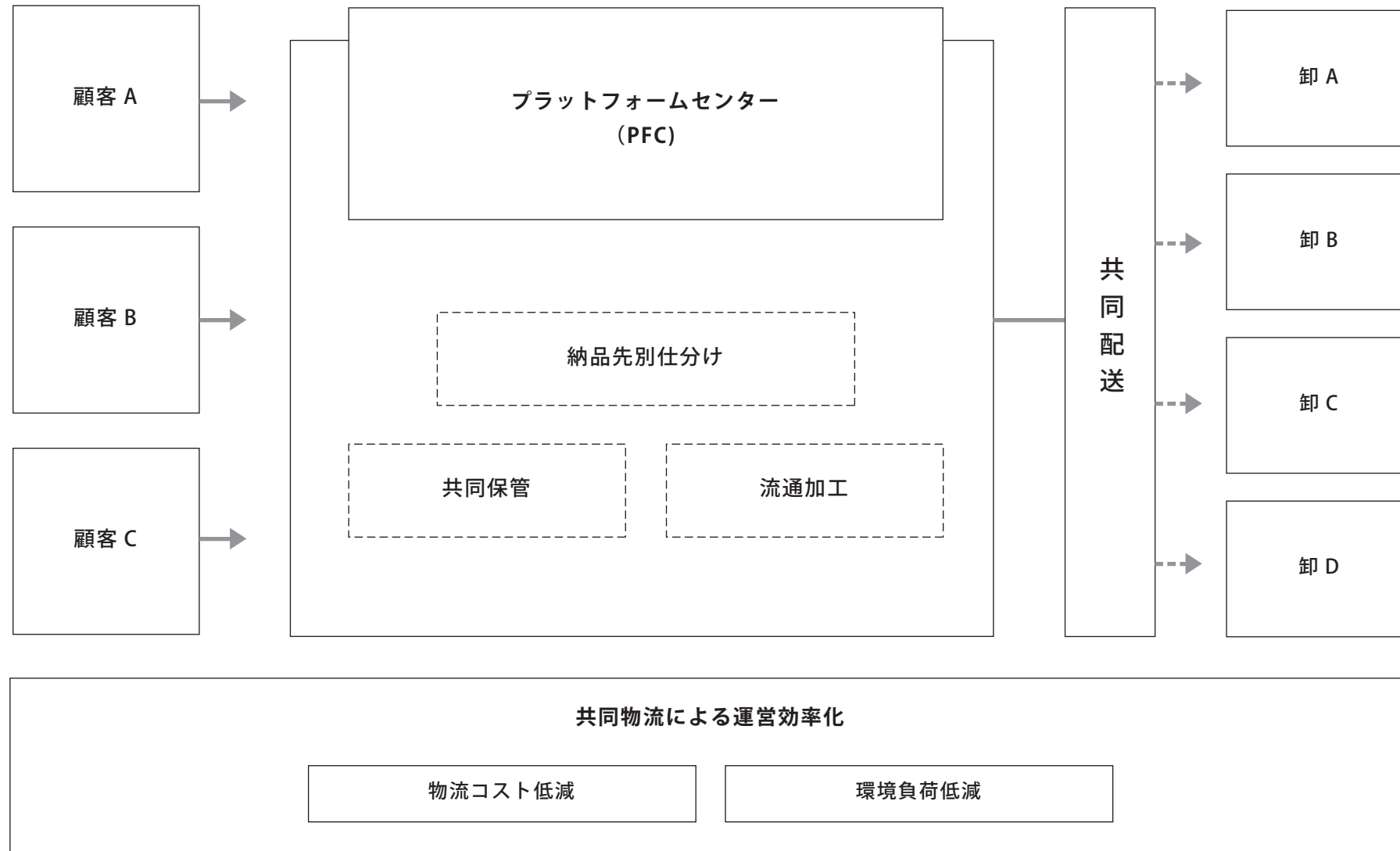
お客さま単独では難しい物流改善も、複数による共同運営なら実現できることがあります。お客さまはもとより業界全体の物流効率化のお役に立てます。

POINT:2 「共通業務の効率化と個別業務への対応」

多機能センターの活用により、複数のお客さまの共通ニーズと、お客さまごとの個別ニーズへ同時に対応。また、共通業務の標準化で物流効率アップ、環境負荷低減などを実現するとともに、付加価値業務で差別化を図ります。

POINT:3 「同一業界対応のノウハウを展開」

多くの物流システムを構築する中で培ったノウハウをもとに、その業界のニーズに合致した物流サービスを提供します。



業界ごとに情報システム、物流センター、配送網などの標準インフラ（プラットフォーム）を構築し同一業界のお客様に共同保管・共同配送などの共同物流サービスをご提供します。



ノウハウをもとに業界ニーズに対応する物流インフラを構築し、
その中からお客様に適した部分を個々にご利用いただくものです。

物流機能の共同化コンセプト



- ① 共同物流による合理化を実現
- ② 多機能センターへ個別ニーズも集約流通加工、返品センター、受注センター、販促品センター特殊業務など
- ③ 部分コーディネートも可能な共同物流中継拠点設置による共同配送のみの利用も可能
- ④ 物流戦略支援、管理指標の提供、顧客要望への対応



お客様のニーズに合わせて、長距離貸切輸送、組み合わせ輸送、中継輸送、ミルクランなどネットワークを活かした最適輸送モードを提供します。大量貨物から小ロット配送まで、スケジュールどおりの納品を実現します。

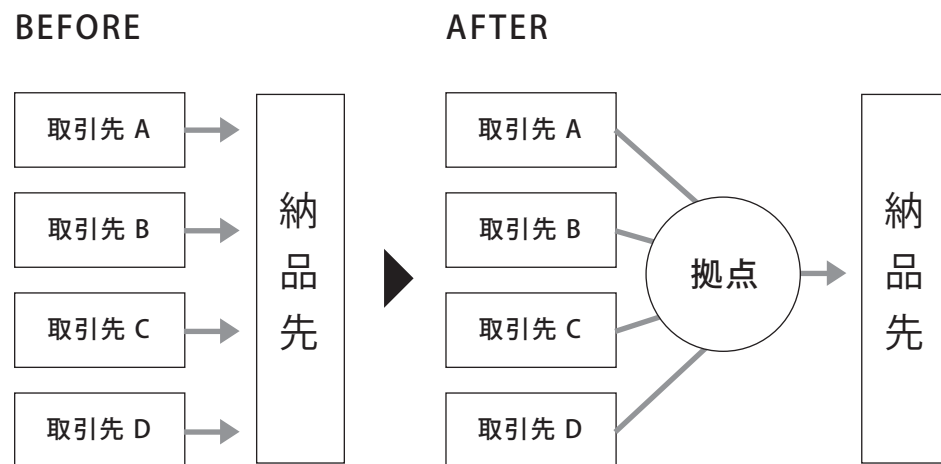
POINT:1 「各業態に対応してきた豊富な経験」

これまでの経験から各業態・各業種に最適な輸送手段を選択しお客様の要望にお応えします。

POINT:2 「安全・コンプライアンス」

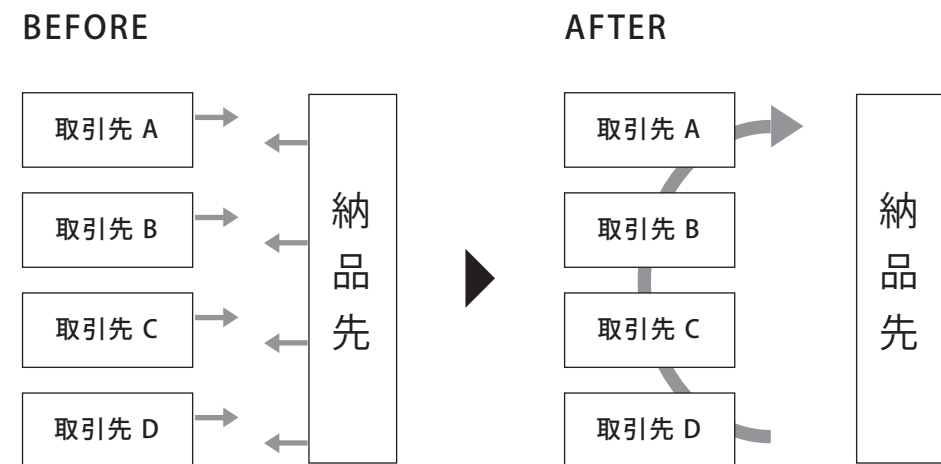
常に輸送の安全、環境への配慮を心がけ、コンプライアンスの遵守と安全指導を徹底した高い輸送品質をお約束します。

共同配送：拠点に集約して納品、配送の効率化



共同配送では、取引先からそれぞれ納入する代わりに、拠点に集約しお客さまへまとめて配送することで、お客さま側の受入管理が劇的に効率化します。

ミルクラン：1台のトラックで複数集荷



1台のトラックで複数箇所から集荷を行い、一括納品するミルクラン方式もお客様側の受入管理の効率化につながります。

輸送に伴う付帯作業もあわせてお任せください

国内集荷・転送	輸出加工・通関・荷役 など梱包などの輸出加工	輸入通関・荷役	最終配送	貿易事務
各種輸送モード ・トラック ・ドレージ ・鉄道 ・内汽船 など	梱包などの輸出加工 ・一時保管 ・輸出通関 ・各種荷役作業 ・UDL 積み付け など	輸入通関 各種荷役作業 ・デバンニング ・荷捌き など	一時保管 配送	荷主代行業務 発送書類準備 輸出決済書類作成 許認可手続き など

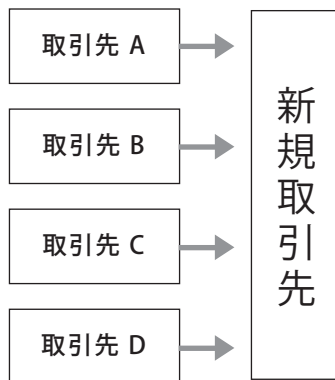
物流拠点間やエンドユーザーへの一括配送・プロジェクト案件もワンストップでお任せください

フォワーディングは、単に A 地点から B 地点にものを運ぶだけではありません。さまざまな手続き、管理項目手配事務など煩雑さが伴うほか、安全輸送、規制準拠のための適切な梱包を貨物に施すことが不可欠です。

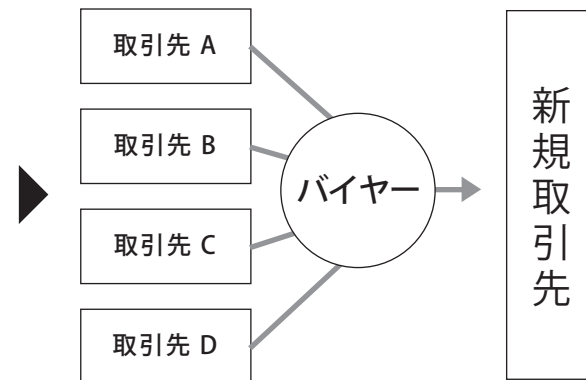
流通プランニング・流通代行

新規開拓：当社のバイヤー・プランナー担当が流通プランを支援することで営業の効率化

BEFORE



AFTER



共同配送にて当社倉庫をご利用するお客様のアイテムを当社バイヤーがお客様の販路施策をヒアリングさせて頂き、流通施策を支援いたします。商品流通における新規取引先の開拓を独自のネットワークで活用ください。お客さま側の営業体制が効率化します。